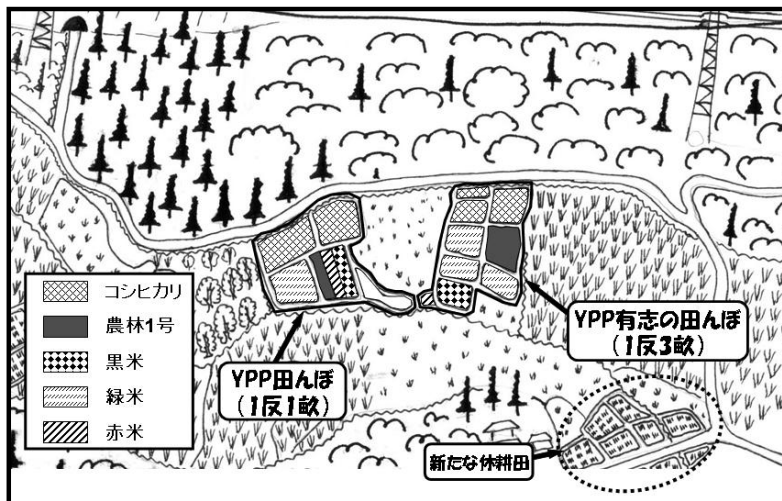


## 2008年の下大和田・小山の米づくり

昨年の谷津田プレーランドプロジェクト（YPP）の米づくりについて報告します。

## 下大和田

下大和田ではYPPとして2001年から1反1畝の広さの田んぼでコシヒカリと古代米の米づくりを続けています。また、2006年から地元の方が耕作を止めた田んぼ（1反3畝）で有志がお米を育てています。2008年の植え付けは図のとおりです。例年、コシヒカリの苗は地元の方をお願いして作っていただきましたが、今回は苗づくりからはじめました。



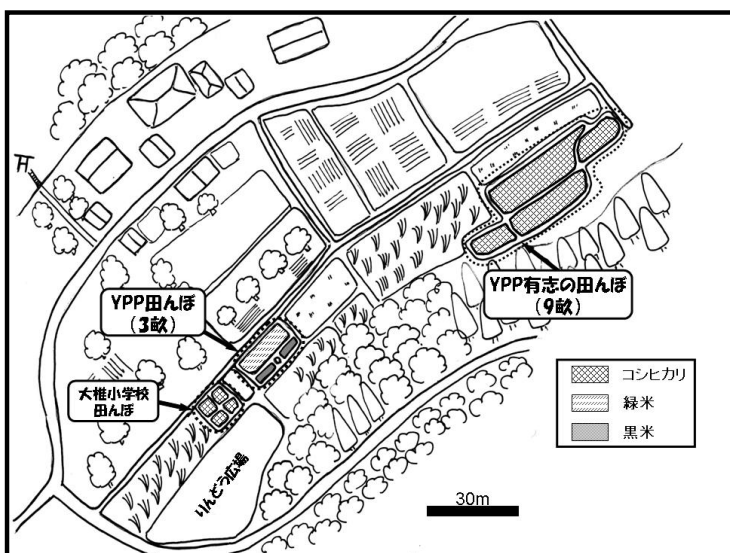
- 4月 4日 コシヒカリ播種
- 4月 25日 古代米播種
- 5月 10日 田起こし
- 5月 17日 コシヒカリ田植え
- 6月 7日 古代米田植え
- 9月 21日 コシヒカリ稲刈り
- 10月 5日 コシヒカリ脱穀
- 11月 2日 古代米稲刈り
- 11月 15日 古代米脱穀
- 11月 16日 古代米初すり

YPP田んぼでの収量は玄米でコシヒカリ71kg、緑米69kg、赤米12kg、黒米10kg、農林1号9kgでした。例年と比べてコシヒカリは不作でしたが、緑米はよく分けつして太い株に育ってくれました。有志で行っている方の田

んぼでは緑米137kg、コシヒカリ105kg、農林1号45kg、黒米22kg、赤米1kgでした。昨年、新たに近隣の田んぼが耕作を止めましたが、そこまで手を広げるには人手不足で難しく、田んぼはあっという間に雑草に覆われてしまいました。

## 小山

小山では長年耕作放棄田となっていた場所を2006年に開墾して田んぼに戻して米づくりをはじめました（広さ3畝弱）。2008年は緑米と黒米を育てました。それに加えて春先に近隣の地元の方の田んぼで米づくりを止めると聞き、急遽有志で稲作を引き受けることになり、9畝の田んぼで悪戦苦闘しながらコシヒカリを作りました。また、地元大椎小学校の学校田んぼ活動のお手伝いをし、アシ原だった休耕田を起こしての田んぼづくりから田植え、稲刈り、脱穀まで一連の作業に協力しました。



- 5月 6日 古代米播種
  - 6月 28日 古代米田植え
  - 10月 26日 古代米稲刈り
  - 11月 20/21日 古代米脱穀
  - 12月 7日 古代米初すり
- 収量はYPP田んぼで緑米25kg、黒米0.8kg、有志による田んぼでコシヒカリ110kgでした。

下大和田でも小山でも増え続ける耕作放棄田は1年でも放置すると雑草に覆われ、田んぼに戻すことがとても大変になります。うまく米づくりを引き継げるといいのですが、担い手となる仲間を増

やしていくことは容易ではなく、これからの谷津田保全活動の大きな課題です。

（記録 高山邦明）

## YPPスタッフの2009年の活動への抱負

下大和田と小山町の谷津で心ゆくまで動植物と接したい。下大和田でクリタケ、ナメコ、ヒラタケ、エノキダケなどシタ

ケ以外のキノコを試してみたい（下大和田に存在してない種菌を持ち込む事になるのでみんなの了解が得られたらのこと）。

皆さんと一緒に下大和田の野鳥写真集を作成したい。網代 春男  
今年是不耕起農法に挑戦し、労力削減と実績作りを試みたい  
と思います。その為に冬場には田に水を張り続け、水田にして  
水鳥にも優しい田をと実践中です。(大塚田で)但し、泥濘が  
増し作業しづらくなるかも知れません。また、下大和田の森で  
初摺りを実践したいとも思っています。森は昨年が続いて、枯  
れた笹竹を切り払って新しい芽吹きを期待し、更に、昨年のコ  
ナラなどの実生の若木(まだ小さいが)を移植して少しでも広  
葉樹林を広げたいと思います。また、出来れば荒れた隣接する  
林や田んぼを少しでもきれいにして地元の方々が心地よく散歩  
できるようにもしたいと思います。ご賛同いただける方があり  
ましたら一緒にやりましょう。石橋 紘吉

いろんな人といっしょに楽しく作業したり、谷津田でのんびり  
り過ごしたい。江澤 芳恵

下大和田：下大和田で自然を楽しむようになってから三年半  
が経ちました。昨年は体調を崩し、一時期故障者リスト入りし  
てしまいましたが、おかげで「身の程」が少し分かりました。  
今年は無理せず、今の自分にできることをひとつひとつやって  
いこうと思います。どうぞよろしく願いいたします。

小山：昨年もたくさんの子供達と遊びました。また、大椎小学  
校の子供達や保護者のみなさまとの田作りにおける触れ合いも  
とても貴重な体験でした。小山のみなさまにも様々な面でご指  
導いただき、心より感謝しております。下大和田と合わせて7  
反4畝の田んぼのお手伝い、今年も楽しみたいです。どうぞよ  
ろしく願いいたします。大友 英寿

今年は、谷津田やその保全活動を多くの人に知ってもらえる  
ようなマップをぜひ作りたいと思います。また、有機無農薬に  
こだわって農業をやっていらっしゃる網代兄ちゃんにゆっくり  
お話を聞きたいです。谷津田の活動を継続することで、また少  
しずつ仲間が増えるといいなと思います。小西 由希子

増える耕作放棄田への対応や学校田んぼへの協力、谷津田体  
験の機会提供や情報発信、里やま文化の調査・継承など活動の  
種類も量もどんどん増える中で、谷津田保全のために今、何を  
どのように進めるのが良いのか今年じっくり考えてみたいと

思います。基本はやはり楽しく活動することです！ 高山邦明

毎年広がっていく耕作地に、地元の方々や仲間のアドバイ  
スを受けながらコシヒカリや古代米、サツマイモなどの野菜、冬  
場は麦と挑戦しています。昨年は新たな休耕地で不耕起農法を  
参考に麦を蒔き107本収穫しました。一方、泥団子に入れたま  
いた赤米は1本も収穫できませんでした。今後は、地下茎で増  
える葎やセイタカアワダチソウ、蔓で増えるアシカキやミソソ  
バなどはできるだけ駆除していこうと思います。不慣れな作業  
で、夜な夜などうしようかと段取りを考えることもありますが、  
谷津に来ると仲間との会話も弾み、四季折々の鳥の囀りや、草  
花、生きものが見られ、また風を肌で感じ気持ちが良いです。  
生きものたちが生息しやすい環境づくりを継続し、感動を一人  
でも多くの仲間と共有していきたいと思っています。齊藤 薫

昨年も多くの生きものやたくさんの人たちに出会い、とても  
充実した活動を展開することができました。今年は観察会が10  
年目、米づくりが9年目を迎えます。この大きな2つの活動を  
通して、谷津田を保全していきたいと思っています。皆さん、よろ  
しく願いいたします。田中 正彦

今年は去年以上に谷津田で活動したい！活動を通して多くの  
人たちに谷津田の良さを知ってもらいたい。また、自分自身四  
季の移ろいを感じていたい。平沼 勝男

小山町Y P Pの活動のひとつ、大椎小田んぼを維持するた  
めに、昨年にはたくさんのご父兄の方々や地域の方々のご協力を  
得ることができました。収穫量も前の年の3倍ほどになり、5年  
生全員がおにぎりを作り、谷津田米を口にすることができたそ  
うです。今年はお手伝いいただいた方々、できれば、全校生徒  
みんなが食べられるくらいの収穫を目指したいと妄想を抱いて  
おります。耕作する田んぼの面積を少しずつ広げながら、一人  
でも多くの方に谷津田の心地よさを体験していただけたらと思  
います。みなさんと作業できますこと、楽しみにしています。  
今年もよろしく願いします。松下 恵美子

この谷津田でお米を作りながら、観察会に参加して植物の名  
前を覚えたり、鳥の生態を教えてもらったり又、谷津田運動会  
で楽しい時間をすごしたいと思っています。南川 忠男

## 谷津田いきもの図鑑 No.25

### ツグミ

谷津で見られる代表的な冬の渡り鳥です。10月頃、繁殖  
地のシベリア地方からはるばる海を越えて渡ってきます。  
最初は山地や日本北部の林で群れをなして木の実を食べて  
過ごし、餌がなくなると低地や南方へ移動して単独で暮ら  
すようになります。千葉で見られるようになるのは例年11  
月で翌年の5月はじめ頃まで滞在します。谷津では斜面林  
の縁の木に止まっていたり、田んぼにおりて地面をつつい  
て餌を探したりしている様子をよく見かけます。地上では  
両足を揃えてチョンチョンとねては胸を反らせた姿勢で立  
ち止まり、またはねる動作を繰り返しながら移動するのが  
特徴的で遠くから見てもすぐにツグミだとわかります。飛  
んでいる時にクワックワツという大きな声を出すのも特徴  
で、谷津に響く鳴き声からも存在を知ることができます。

大きさはヒヨドリくらいで、翼の栗色、眉の白い模様、のどからお腹の黒い斑のある白色は一度見たら忘れな  
いでしょう。カウチンセーターを着ているようです。

日本で繁殖しないのでさえずりを聞くことができないのですが、春の旅立ちの前にポピリョン、ポピリョンと  
小さな声で美声の片鱗を聞かせてくれることがあります。

このツグミ、かつては渡ってきたばかりの群れでいるところをかすみ網で大量に捕獲され、食用にされていま  
した。1991年から法律によりかすみ網を持つこと、売ること、使うことの一切が禁止になりましたが、未だ  
に密猟が後を絶たないようです。



葉を落とした斜面林の木に止まってたずむ  
(小山にて、09.01/02 高山邦明)

(高山邦明)





# 里山たんけんレポート

## 第 107 回 下大和田谷津田の観察会とゴミ拾い

2008 年 12 月 7 日(日) 晴れ

穏やかに晴れ渡った青空の下、ときにアズマネザサ、オギ、セイタカアワダチソウを薙ぎ倒しながら冬季にしか立ち入りできない下流部の沼までを巡りました。日陰では霜が融けずに凍てついた状態で残っていましたが日中は気温も上がり、メダカも泳ぎだし、セイタカアワダチソウの花にはハナアブが多数見られたり、ヒメアカタテハガが現れたりしました。道端にはノゲシ、ホトケノザ、セイヨウタンポポ、オオジシバリなども花をつけていました。冬鳥のカシラダカやアオジはたくさんいるのですがブッシュの中において人影を察するとすぐ飛び立たれ、姿を望遠鏡でじっくり見ることは出来ませんでした。途中、小型のタカが一瞬飛び姿を 2 人の方が見られましたが、小さかったということでツミであったかも知れません。路なき路を歩むなど、ちょっとワイルドな初冬の谷津散策を楽しみました。

お昼休みには、こもれび会議を行い、川北宏之さんから「学校ビオトープの現状と問題点」についてお話をしていただきました。「維持管理には企画段階から地域住民の参加が望まれる」など参考となるお話がたくさんありました。また、参加者からは学校行政のシステムとして学校ビオトープを作った他市の例など維持管理を継続的に可能にするものとして紹介もあり、有意義なこもれび会議でした。

(参加者 大人 11 名、子ども 1 名； 報告：網代春男)

## 第 91 回 下大和田 YPP「収穫祭&もちつき」

2008 年 12 月 21 日(日) 晴れ

とても 12 月とは思えない暖かな天気のもと、2008 年最後のイベント、収穫祭&もちつきが行われました。参加者が 60 人を超え、久しぶりに大にぎわいでした。お餅はいつもより大きな臼で 3 升ずつ 3 回つきました。大人も子どもも交替でべったん、べったん。ランニング姿のたくましい小学生も登場。つき上がると 1 臼めはペロッとなくなり、2 臼めの玄米モチはゆっくり味わっていただき、最後の臼はお腹いっぱいでお土産にしました。おモチのほかにも焼き魚、焼き鳥、焼きそば、トン汁など豊富なメニューでした。最後はお楽しみの谷津田運動会。落ちてくる葉っぱをキャッチする「おちばひらひら」、探してきたセイタカアワダチソウのせいくらべなど、子どもだけでなく、大人も負けじと真剣な顔つきで参加しました。

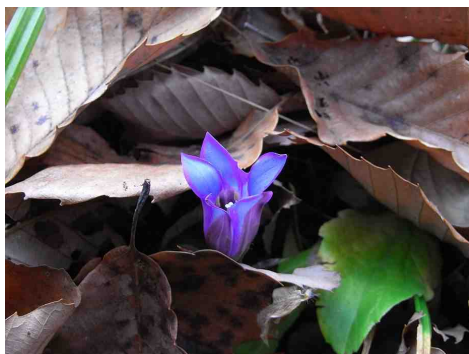


(参加者 大人 40 名、小学生 15 名、幼児 9 名 報告：高山邦明)

## 第 39 回 小山町 YPP「自然観察」

2008 年 12 月 13 日(土) 晴れ

最初に自然観察をする予定でしたが参加者が少なかったためまず落ち葉を集めてたき火をして今年収穫したコシヒカリを試食しました。かまどで炊いた新米はそれだけで食べてもとてもおいしくて 1 升のご飯はあっという間になくなってしまいました。お腹がいっぱいになったところであざみ谷を散策。落ち葉の間でひっそり咲いて



落ち葉の間に咲くリンドウ

いるリンドウの紫色がとても鮮やかでした。アオジやカシラダカなど冬鳥の声もにぎやかです。子どもたちは谷津の奥で木登りを楽しみました。



(参加者 大人 6 名、小学生 5 名； 報告：高山邦明)

## <谷津田・季節のたより>

### 小山町

- 12月6日 アオジ、カシラダカ、ルリビタキなど冬鳥でにぎやか(高山)
- 12月13日 オオアオイトトンボが日だまりに飛び、コバネイナゴが弱々しくはねる(高山)
- 12月23日 上空をノスリが飛翔(高山)
- 12月30日 カラスに追われて飛ぶタシギ(?)を目撃(高山)

### 下大和田

- 12月21日 暖かさに誘われてか越冬中のツチイナゴの姿をあちこちで見かける(高山)
- 12月23日 ウソの群れがアシ原に生えるウツギの実を食べていた(高山)



ウツギの実をついばむウソ  
(下大和田にて 08.12/23 高山邦明)

## イベントのお知らせ

谷津田ってどんなところ? と興味をお持ちの方、お米づくりを経験してみたいなと思っている方、YPPのイベントには大人から子どもまで、はじめての方でも好きな時にご参加いただけます。家族で、お友達どうして、もちろん、お一人でも気軽にいらして下さい。

連絡先(いずれも): ちば環境情報センター (TEL&FAX: 043-223-7807 E-mail: hello@ceic.info/)

ご注意: ・車でこられる方は必ず指定の駐車場に止め、農道などにおかないください。

- ・近くにトイレがありませんので、集合前に一度済ませておくご協力をお願いします。
- ・小学生以下のおさんは保護者同伴で参加ください。
- ・けがや事故がないよう十分な注意は払いますが、基本的に自己責任でお願いします。

### 第92回 下大和田 YPP「どんど焼きと昔あそび」

新年最初のイベントは恒例のどんど焼きです。今回もマッチやライターを使わない方法での火起こしに挑戦。焼き芋やマシュマロ焼きのお楽しみもありますよ。たき火の周りではけん玉、べいごまなど昔懐かしい遊びをします。

日時: 2009年1月18日(日) 10:00~14:00 \*小雨決行

場所: 千葉市緑区下大和田谷津田(ちば・谷津田フォーラムのホームページで地図をご覧ください。また、ご連絡いただければ地図をお送りします。)

集合: 中野操車場バス停向かいラーメンショップ脇に 10:00 (JR 千葉駅 10 番成東あるいは中野操車場行きのちばフラワーバスで 45 分<千葉駅発 8:53、9:08、9:23 など> 料金は 520 円)

持ち物: 弁当、飲み物、敷物、お椀・箸、もしあれば、どんど焼きで燃やすもの、昔あそびの道具など。

参加費: 300 円(材料費・資料代など)

主催: ちば環境情報センター 共催: ちば・谷津田フォーラム

### 第40回 小山町 YPP「冬の自然観察」

真冬の谷津をゆっくり散歩して野鳥など自然の様子をじっくりと観察します。

日時: 2009年1月25日(日) 10:00~12:30 \*小雨決行

場所: 千葉市緑区小山町 リンドウ広場  
(ご連絡いただければ地図をお送りします)

持ち物: 帽子、長靴、軍手、飲み物、敷物、もしあれば双眼鏡など

参加費: 100 円(資料代など)

主催: ちば環境情報センター



枝に止まって餌を探すモズ  
(小山にて 08.12/23 高山邦明)

### 第109回 下大和田 2月の谷津田観察会とごみ拾い

今月もバードウォッチングをメインに厳冬の谷津田の自然を観察します。

日時: 2009年2月1日(日) 観察 10~12時 午後は田んぼの作業など自由活動 \*小雨決行

場所: 千葉市緑区下大和田谷津田(下大和田 YPP に同じ)

集合: 下大和田 YPP に同じ

持ち物: 筆記用具、飲み物、長靴、帽子、敷物、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当など

参加費: 300 円(資料代など)

主催: ちば・谷津田フォーラム 共催: ちば環境情報センター

**編集後記** 皆さん、新年あけましておめでとうございます。今年も下大和田、小山の活動のサポートをぜひよろしく願います。年末になってようやく冬の寒い寒さが訪れるようになりました。湧き水の近く以外の田んぼは凍りつき、日当たりの悪い谷津の北斜面沿いはこれからの季節、日中でも氷ったままになります。放射冷却で冷たく重くなった空気が台地から谷津に流れ込むため、台地と谷津では朝の気温が2度くらい違い、歩いて谷津へ降りていくとその差を肌で実感します。凍てつく冬の谷津ですが、そこは冬鳥たちの楽園で、鳥が集まってくるといことは餌となる小さな生きものがたくさん暮らしていることを示しています。2月になると産卵がはじまるアカガエルも谷津の住人。産卵初日がいつになるか楽しみです。

(高山邦明)



## 米づくりのあと、なわ作りと炊飯授業をした大椎小学校 5 年生の感想です

### なわ作り

私は、初めてなわを作りました。始めはだいじょうぶかなと思ったけどやってみるとしっかりなえました。もう一度やりたいです。(R.O)

私は、初めてなわを作って、いがいとむずかしかったです。でも、わらをつけたすのはうまくいき、太さも変わらずにできました。うれしかったです。(A.Y)

わたしはなわ作りを初めて体験しました。最初はスラスラできると思ったけれど、とつてもむずかしくて、頭がごちゃごちゃになりました。だけど後からずらずらできるようになったし楽しかったです。(K.U)

なわ作りは、やる前は、全く知らなかったけど、教えてもらったら、なっとくしてできました。むずかしくて、すぐに、ほどけちゃったけど、おへそのあたりまでいったので、うれしかったです。(K.T)

私は、なわ作りは初体験でドキドキしていました。私達が1年かけて作ってきたものがなわになったと思うと、「ちゃんとやらなきゃ」と思って、もっとドキドキしてしまっただけ、ぶじせいこうしました。またやりたいなーと思いました。(R.H.)

初めてのわら細工は、思ったよりむずかしかったです。6年生に教えてもらい、なんとかできるようになりました。足がいたくなっただけ、とつてもたのしかったです。(A.G)

私はなわ作りをして思ったことが1つあります。なわ作りは1つ1つの作業をしっかりやってはじめて1本のなわができることがわかりました。(M.S)

ぼくは、なわを初めて作りました。ぼくは最初なわを作るのなんてかんたんだろうと思っていたけど、そんなにかんたんにできなくて大変でした。きょうな体験ができてよかったです。(M.K)

私は学校でみんなと作った稲のワラでなわを作りました。始めはとつてもむずかしく、ずつとつかえながらもがんばって作っていました。でも何回もやっていたらしぜんにかんたんになり、とつても長くなっていました。それにとつても良いけいけんでした。(Y.M)

私は、初めてわらをないました。最初は、なつてもほどけてしまっただけ、先生におしえてもらったら、すぐできるようになって、3回もつぎたしました。いい体験をしたなと思います。(R.T)

最初は、上手につくれるか不安だったけど、やっているうちになれてきて、でも細かったのがいきなり太くなったりして大変でした。それでも、なわが長くなっていくにつれて、つくるのが楽しくなつていきました。(N.A)

私は、なわづくりをしました。先生がやったのを見てやりましたが、うまくいきません。でも、友達に教えてもらったりして覚ええました。けつこう長くなつたので、よかったです。(W.H)

初めてなわを作りました。思ったよりむずかしく、コツをつかむのに時間がかかりました。でもだんだんなれていくうちに楽しくなつていき、上手にできるようになりました。(M.K)

僕はなわのないをやって農家の人がつつごく知恵をはたらかせているんだなと思いました。(K.K)

### 炊飯授業

わたしは、ラップにお米をのせた時、あつくて、おとしてしまいそうでした。そして作ったのを食べた時、口の中がふわつとしました。みんなでど力して作ったお米なのでおいしかったです。(S.K)

ごはんについて ちつとつかたつたけどはごたえがありとつてもおいしかったです。また手作りのお米が食べたいです。(K.T)

自分たちで田植えや稲かり、だつこくをして大変だったけど、それいがいの一番大変な雑草抜きなどをボランティアの人たちがしてくれたため、おいしいごはんが食べられたのでよかったです。(R.K)

ごはんについて 自分たちでつくつたご飯だったのでとつてもおいしかったです。お米づくりでつかれたこともふつとんでしまいました。(M.T)

私はあんまりたきたてのご飯を食べたことがありません。だけど、たきたての温かいごはんを食べておいしすぎて感動しました。自分達でつくつたお米だったのでとつても感動しました。またお米を作つて食べてみたいです。(I.O)

今までの苦勞がこのおにぎりにこめられていると思うと、がんばつたなと思います。塩味が足りなかつたけど、おいしかったです。(J.T)

給食を食べたあとだったから、あまり、おながすいていなかつたけれど、いろいろな人に感しやしておいしく食べられました。(Y.K)

ぼくは田植えからだつこくを自分でつくつたのは初めてでした。いままでくろうしたのでその分おいしかったです。(H.K)

おにぎりを食べた時、いままでやってきた思い出が思いうかびました。それを思いながら食べたら、おにぎりがとつてもおいしくなりました。(M.O)

谷津田の米を食べた時に、たべたしゅんかんいろいろなことを思い出しました。田植えではあせをかきながら植えたことを思い出し、とつてもなつかしい味がしました。とつてもおいしかったです。(K.Y)

ぼくは、自分でつくつたお米がおいしいのかな？とつて思っていました。たきあがつていいにおいだなとおもいながらお米をおにぎりにしました。いつもは、なんとなくたべているおにぎりもおいしく感じました。(T.W)

私は、自分たちで育てたお米でおにぎりを食べるのは、初めてでした。家で食べるお米よりも、つつごくおいしかったような気がしました。また食べたいです。(S.I)

私は、みんなでがんばって育ててきたおにぎりを食べました。みんなで集まって食べる前は、早く食べたくて「早く、早く」と心の中で思っていました。でも食べたらとてもおいしかったです。(S.Y)

ぼくは自分でお米を作っておにぎりを食べました。とてもおいしかったです。(Y.H)

みんなで作ったおにぎりはとてもおいしかったです。あんまり塩あじがきいていませんでした。だけど、やっぱりみんなで作ったおにぎりはとてもおいしかったです。また、みんなで作ったおにぎりを食べてみたいです。(Y.O)

おにぎりを食べる時、私は最初もっと小さいかと思っていたけど、意外と大きくてびっくりしました。でも自分達で作った米がたくさんあるのはうれしかったです。(K.N)

ぼくは、ごはんをたべて、まん中にしおをいれたので、まん中がすごくあまくておいしかったです。ごはんをつくるのはこんなに大変なんだな～と思いました。(M.M)

私はおにぎりを作る時、ラップの上にたきたてのご飯がおかれたのでとてもあつくておとしそうでした。食べはじめるときがぞうを見ながらたべました。とてもおいしくていままでくろうしたけっかがこれだとわかりました。(R.Y)

私は自分で育てたお米でおにぎりをつくって食べました。家で食べるお米よりおいしかったです。ふっくらしていました。自分で育てたお米を食べられるなんてうれしいです。(A.K)

ぼくは、自分で米を作ったのは初めてでした。ぼくは、その米を食べるのが楽しみでした。そしてその日がきて食べるのがまちどろしかったです。塩をかけて食べるのは、サイコーでした。(Y.S)

ぼくは、自分の米が食べられると思うと、うきうきしました。それに、おにぎりを作るのが得意だったので、とてもうれしかったです。そのあと、きれいにおにぎりを作って食べたらとてもおいしかったです。またおにぎりを作りたいです。(H.K)

ぼくたちは、自分たちでつくった米をたべました。ぼくはひらべたい形のおにぎりにしました。ひらべたくしたから1部分がもち米みたいになってしまいましたが、ぼくたちがつくった米は最高にうまかったです。(K.A)

私は、おにぎりを作ってみんなで食べました。おにぎりは、こぶし1個分くらいだと思っていたけど、手のひらくらいの大きさでびっくりしました。しかも、味がとっても良かったので、すごくうれしかったです。(A.H)

ぼくたちが育てた味がおにぎりにしっかりつまっていた。でも、おにぎりの塩をぶっかけすぎたので食べられませんでした。(D.H)

おにぎりを作っていて、早く食べたいと思っにぎっていました。あつあつのごはんでにぎるのが大変でした。にぎり終わって食べてみて、みんなで作った米の味はおいしいと思いました。(Y.T)

田植えをするところから一生けん命育てたお米をみんなで、今までの苦労を思い出しながら食べると、とてもおいしかったです。食べた後もかすかにお米の味が残っていました。(M.H)

わたしは谷津田で作った米をたいて、おにぎりを食べました。おにぎりの味は塩だけで食べました。おにぎりは三角形にしてのりをまきました。しちょうかく室に行って映像を見ながら、おにぎりを食べました。塩はうすかったけど甘くておいしかったです。(N.S)

ほっかほっかのあつ～いおにぎりをのりで見、なるべく保温しながらしちょうかく室へ行き、みんなでおいしく食べた。自分たちで作った米は、少しさめちゃったけどとてもおいしかったです。(S.T)

おにぎりは、みんなで作った米なのでおいしかったです。形は三角じゃなかったけど、味はおいしかったのでよかったです。また次つくるときは、しおをいっぱいいれて味をもっとだしたいです。(A.Y)

みんなで作ったお米でつくったおにぎりは、やわらかくて、塩味がきいておいしかったです。(Y.O)

小学校生活一回しかやらなかった米づくりでつくったおにぎりはおいしかった。食べる前全員分たりのかしんばいだったけどたりてびっくりした。小さい田んぼでもたくさんとれるなんてびっくりした。またやりたいです。(K.S)

わたしはわらを使ってなわを作ったのがとてもおもしろかったです。わらをつなげるところがすこしむずかしかったです。長くしようとしていたけれど、80センチくらいしかできませんでした。またやってみたいです。ありがとうございます。(E.N)

自分で稲から育てたおにぎりは、いつも他人が作ったおにぎりよりとてもおいしかったです。今後も自分でおにぎりを作りたいです。(T.I)

わたしは、なわをなうときに、やりかたがわからなくて、すぐに元の形にもどってしまったりして、一回もつぎたしをできませんでした。もっともとうまくできるようになって、次の5年生に教えてあげたいです。(M.I)

わたしは、なわなえをしました。なわなえはむずかしくてぜんぜんできませんでした。6年生に教えてもらいました。6年生はとてもじょうずで、かんとんと思ったけど、むずかしかったです。また、やりたいです。(M.F)

ぼく達は、みんなで作った米でおにぎりを作りました。そのおにぎりのサイズはこぶし1個分くらいでした。おにぎりを作る時ものすごく熱くて、やけどしそうでした。でもそのおにぎりはもちっとして、とてもおいしかったです。(S.T)

私は、みんなでおにぎりをつくり、食べました。食べてみるとしおあじがきいておいしかったです。でも、いつも食べているごはんより、すこしかたかったです。(A.O)